リリース ノート

日本語

Prinergy Evo

www.creo.com

著作権

Copyright © 2006 Creo Inc. All rights reserved.Creo 文字商標、Creo ロゴ、および本ドキュメントで参照されている Creo の製品とサービスの名前は、Creo, Inc. の商標です。

Adobe、Acrobat、Adobe Illustrator、Distiller、Photoshop、PostScript、および PageMaker は、Adobe Systems, Inc. の商標です。Apple、iMac、Power Macintosh、AppleShare、AppleTalk、TrueType、および ImageWriter は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。Macintosh は Apple Computer, Inc. の商標で、米国およびその他の国で登録されています。PANTONE、Hexachrome、PANTONE Hexachrome、および PANTONE MATCHING SYSTEM は Pantone, Inc. に属します。PEARL、PEARLsetter、PEARLhdp、PEARLdry、および PEARLgold は Presstek, Inc. の登録商標です。Xerox、DocuColor、および MajestiK Color Series は Xerox Corporation の商標で、米国およびその他の国で登録されています。その他の銘柄または製品名は、各所有者の商標または登録商標です。

Creo Inc. の書面による明示的な許可なくして、本ドキュメントのすべてまたは一部を複製、頒布、出版、変更、または組み込むことはできません。本ドキュメントの複製、頒布、出版、変更、または組み込みが許可されている場合は、著者帰属、商標凡例、または著作権表示を変更または削除することはできません。Creo Inc. の書面による明示的な許可なくして、電子的、機械的、複写、記録、またはその他のいかなる形式や方法でも、本ドキュメントのすべてまたは一部を複製、検索システムに格納、出版、商取引の開発を目的とした使用、または伝送することはできません。本ドキュメントは、Adobe Systems Incorporated の PDF (Portable Document Format) 形式によっても頒布されています。お客様は、社内使用を目的として PDF ファイルから本ドキュメントを複製することができます。PDF ファイルからコピーを作成する場合は、ドキュメント全体を複製する必要があります。

Creo, Inc.
3700 Gilmore Way
Burnaby, B.C., Canada
V5G 4M1
電話： +1.604.451.2700
FAX： +1.604.437.9891
http://www.creo.com

２００６ 年 ２ 月改訂

Prinergy Evo 3.0 リリース ノート

ワークフロー テンプレートの自動化

Prinergy Evo のワークフロー テンプレート エディタは、ワークフローの段階とコントロール ステップを組み合わせてワークフローを定義する、高性能の新しいツールです。ワークフローおよびコントロールの各ステップは、順に続けて行うことも並行して行うこともできます。コントロール ステップは、ワークフローに沿って処理する入力ファイルをグループとして処理したり、保留にして処理を待機するためのものです。ワークフローを作成しておくと、複数のワークフローを同時にアクティブにすることができます。入力ファイルの処理準備が整ったらアクティブなワークフローに追加し、面付けやプルーフ作成などの以降の段階に備えて保留にしたり、コントロール ステップで保留することができます。

新しく搭載されたワークフロー ウィンドウで、容易に処理ステータスを確認し、入出力ファイルの状態を追跡できるため、生産性が向上します。また、PDF ファイルや Virtual Proofing System ファイルを直接開くことができ、最初にファイル フォルダに移動する必要はありません。

ワークフロー テンプレートの自動化によって、プリプレス部門の処理の自動化をさらに進めることができます。ワークフロー テンプレートを使用すると、手動による操作が減り、エラーが削減され、処理効率が向上することによって安定した処理工程を実現できます。

動的なプロセス テンプレートの設定

[プロセスの開始] ダイアログ ボックスにある新しい [設定] ボタンを使用すると、処理の実行直前に、スクリーニングなどのプロセス テンプレートの設定を変更できます。変更は一時的で、処理しようとするファイルに対してのみ行われます。これにより、新しくプロセス テンプレートを作成せずに、処理方法を柔軟に変更することができます。

見開きを各ページに分割するコントロールの追加

この新しいオプションで、[PDF にリファイン] プロセス中に、見開きページの検出と単ページの見開きへの分割を自動的に行います。見開きの分割によって、面付けの作成時に、ページ ジオメトリやオフセットなど、ページを個別に処理することができます。これを [面付けの作成] 機能と組み合わせ、面付け作成を自動化すると特に便利です。

PDF の比較およびマージ

校了したレイアウト ファイルと最終出力用のファイルとの差異が生じないようにするには、PDF Compare と PDF Merge を使用し、2 つのファイルを比較して元のファイルからの変更内容を抽出します。ここで抽出される項目は、トラップ、スクリーニング、オーバープリントなどの設定情報です。抽出したすべての設定を変更された最終出力用ファイルにマージします。これにより、レイアウト ファイルとプロダクション マスター ファイルの両ファイルが常に最新の状態に保たれます。

PDF Compare および PDF Merge は Adobe Acrobat 用の Creo プラグインであり、使用にあたっては別途ライセンスが必要です。

ページ マークおよびシート マークをキャリブレーションなしの状態にする設定項目の追加

プロセス テンプレート エディタに、ページ マークやシート マークを、プレート コンテンツのキャリブレーションでキャリブレーション カーブが選択されていても、キャリブレーションなしの状態にするチェック ボックスが追加されました。

Veris および Integris プルーファへの対応に関するアップデート

Veris プルーファに対するサポートが変更され、Veris と Integris の両方のプルーファに対応するようになり、CX プルーファと呼ばれるようになりました。

ID 指定によるプレートの再作成

「再作成用に保存」した［面付けの出力］プロセスでは、プレートごとに固有の ID（可変マーク）が書き込まれます。プレートが破損した場合、固有のプレート ID を［**ID 別に色版を再作成**］ダイアログ ボックスに入力し、［**再作成**］をクリックして、簡単にプレートを再作成できます。

設定可能な PrintLink

PrintLink の設定機能を使うと、PrintLink PPF ファイル内の CIP3 タグをカスタマイズできます。このオプションは Prinergy Evo のカスタム ファイル命名則に基づいています。PrintLink では、内部 CIP タグに対してカスタム命名変数を使用できるようになりました。外部名に対して有効な Prinergy Evo 変数はすべて、CIP タグに対しても有効になります。この機能によって、大規模なプレス インターフェイスをさらに柔軟に制御できるようになりました。

PostScript の出力

PostScript 入力ファイルの RIP 処理を直接サポートします。事前にファイルのリファインを追加する必要はありません。この機能は、すべての出力設定で有効です。Prinergy Evo は主に PDF を処理するためのワークフロー ツールであり、ベクター カラー マネジメントやトラッピングなどの機能のほとんどは、PostScript から PDF にリファインしてからでないと使用できません。［PostScript の出力］を使用することにより、従来の PostScript ワークフローから PDF ワークフローにスムーズに移行できるようになりました。

出力プロセス テンプレート名について

［PDF の出力］や［面付けの出力］などのプロセス テンプレートの名前は、「PDF」や「面付け」が入力ファイルの種類であり、作成されるファイルの種類ではありません。

接続クライアントを一覧表示するダイアログ ボックスの追加

Prinergy Evo クライアントの［システム接続の詳細］ダイアログ ボックスに、すべての接続クライアントのユーザー名やコンピュータ名が一覧表示されるようになりました。

デジタル印刷

ホット フォルダを使用して、JDF コントロール ファイルと PDF ファイルを JDF 対応デジタル印刷デバイス（Xerox Docucolor with Spire DFE など）に送る、デジタル印刷機能が追加されました。Prinergy Evo をデジタル印刷に使用することにより、Prinergy Evo のネイティブ PDF サポート、自動化、管理の効率を活用し、ジョブを構成してデジタル プリンタに送信できます。Prinergy Evo の中綴じ小冊子機能を使用すると、単ページや面付けを送信できます。JDF コントロール ファイルによって、部数、用紙選択、背標、面付け型式など、デジタル印刷の設定を行うことができます。